

太陽光発電で売電している皆さまへ

固定価格での買取期間が
2019年11月以降順次、満了します。



買取期間
満了

買取期間の満了とは・・・

2009年に開始された買取制度は太陽光発電で作られた電気のうち、余った電気を電力会社が固定価格で買い取る制度です。

10年間の買取期間が設定されており、2019年以降順次、買取期間の満了を迎えます。

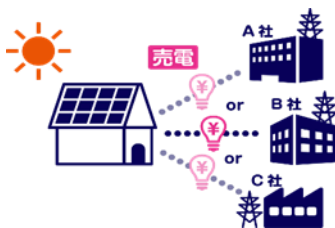
太陽光発電システム 買取開始年度	買取期間 終了年度
2009年以前	2019年
2010年	2020年
2011年	2021年
2012年	2022年

買取期間の満了後は・・・

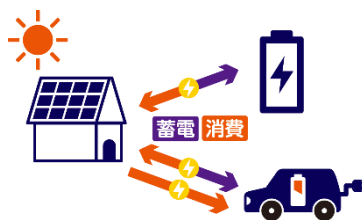
まず、複数の電力会社から売電先を選びましょう。

その上で、発電した電気はご自宅でも有効に使い、余った電気を売電しましょう。

- 余った電気の売り先を選ぶ
「相対・自由契約」



- 発電した電気を有効に使う
「自家消費」



最近、「2019年問題」という言葉を見聞きしますが、これは2019年に約53万件の方が買取期間満了を迎えることで、大きな混乱が起こるのではないかと懸念から生まれた言葉のようです。しかし、2019年で固定価格買取制度自体が終了するわけではありませんし、余剰電力の売電ができなくなるわけでもありません。

事前に正しく理解し、余裕をもって検討しましょう

余った電気の売り先を選ぶ

Q1

買取期間満了後も太陽光発電設備は使えるの？

A

使えます。一般に太陽電池モジュールは20年～30年間、又はそれ以上発電し続けることが可能です。パワーコンディショナの寿命は10年～15年とされていますので故障や寿命時の交換により、太陽光発電設備を長期的に使用いただくことが可能となります。* 1 (* 1) 適切な保守点検が必要です。

2019年11月以降順次、買取制度が満了することになりますが、これは固定価格買取制度という支援制度に基づく10年間の買取が終了するに過ぎず、その後も10年・20年の長期にわたって電源として発電していくという役割が期待されます。

Q2

我が家の買取期間満了時期は？

A

現在、電気を買って取ってもらっている電力会社から個別に通知されます。

通知時期は電力会社等によって異なり、先行して通知されるケースもありますが、おおむね買取期間満了の6～4か月前です。電力会社との電力需給契約書や通知書等でも分かる場合があります。ご不明の場合は、契約電力会社で確認することができます。

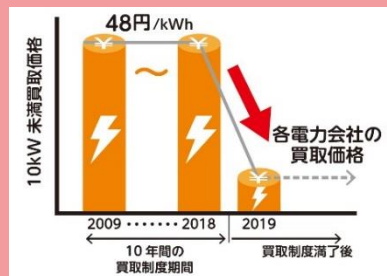
Q3

買取期間満了後、余った電気はどうするの？

A

買い取り先を選びましょう。

- 様々な電力会社買取メニューを公表すると思われ、引き続き、売電することができます。
- 買取価格は電力会社がそれぞれ決めます。電力以外のサービスもセットにされている場合があるので、**ご自分にあったメニューを選ぶことが大切です。**
- 買取価格はこれまでの価格より下がるものと思われ。* 2
- 契約を行わず放置すると、本来価値のある電力が、無償で電力会社に引き取られる場合があります。



(* 2) 2018年11月現在、発表されているメニューでは、住宅用太陽光発電の買取価格は8円～10円/kWh。

Q4

いつまでに何をすればいいの？

A

買取期間満了までに、ご自分にあったメニューでの再契約をお勧めします。

2019年11月に買取期間満了を迎える方を想定したスケジュール

	2018年 9月	10月	11月	12月	2019年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
大手電力の買取者 * 3			メニュー発表時期の公表		具体的なメニューの発表 (任意)			具体的なメニューの発表							
先行的な個別通知 (任意)			→						個別通知						
その他現行の買取者 * 4									個別通知						
広報・営業 (任意)	→														

(*3)北海道電力/東北電力/東京電力パワーグリッド/中部電力/北陸電力/関西電力/中国電力/四国電力/九州電力/沖縄電力の10社のことを言います。

(*4)上記電力会社10社以外の新しい電力会社(新電力)のことを言います。

発電した電気を有効に使う

太陽光発電の電気は売るだけでなく、自宅で使うほうが経済メリットが出る場合があります。余った電気を家で有効に使う『自家消費を増やす方法』も検討してはいかがでしょうか。

再契約後の売買取電力料金と太陽光発電で出来た電気を自宅で使った場合とを比較検討して、よりメリットのある活用方法を見つけましょう。

■活用方法例

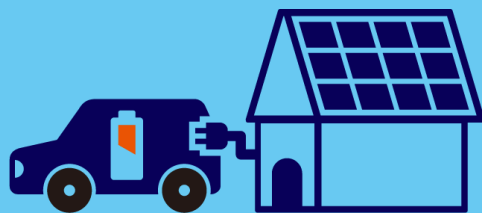
①熱中症対策のエアコン、洗濯、掃除などの電気の使用を、太陽光発電が十分に発電している昼間に行う。

②家庭用蓄電池に太陽光発電の電気を蓄えて、夜間に使う。

新たに家庭用蓄電池を購入する場合は、自家消費を増やせることや停電時に夜間でも電気を使えること等のメリットと購入価格を勘案し、導入を検討してください。

③プラグインハイブリッド自動車、電気自動車をお持ちのご家庭では、太陽光発電の電気ですべて充電する。

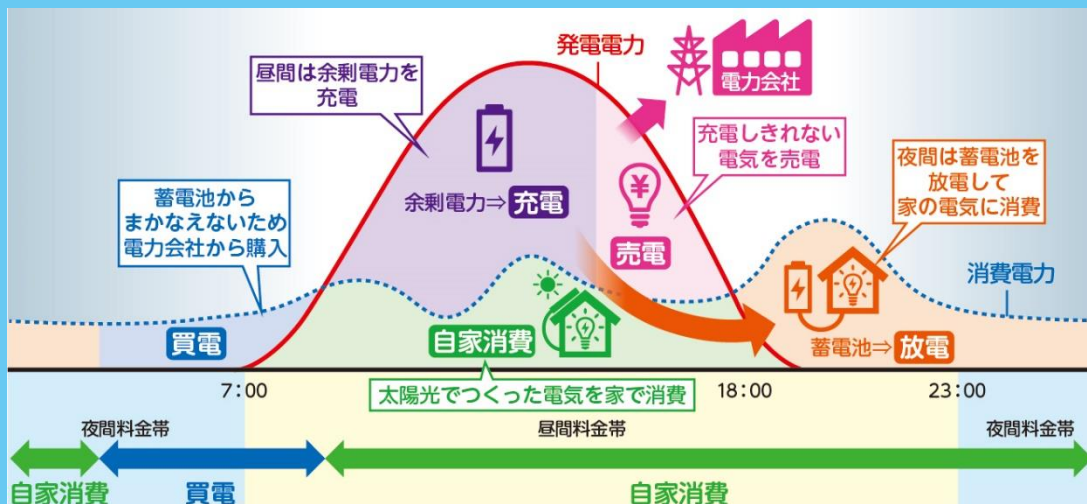
④V2H(Vehicle to Home)機器を使って、プラグインハイブリッド自動車、電気自動車に蓄えた電気を家で使う。



⑤エコキュートをお持ちのご家庭では、太陽光発電の電気でお湯を沸かす。

⑥パワーコンディショナを交換する場合に、蓄電池と一体となったハイブリッド型パワーコンディショナを選択する。

《太陽光発電と蓄電池の運転イメージ》



誤った情報にご注意！

自社の商品を売ろうとして、誤った情報で消費者の不安をあおる業者もいます。こんな言葉に注意しましょう。

① 買取期間が終わると電気が売れなくなります。

➡ 新電力を含めたさまざまな電力会社に今後も買い取ってもらうことが可能です。



② 太陽光発電の電気は電力会社がタダで

引き取ることになります。

➡ 契約を行わず放置すると、無償で電力会社に引き取られる場合があります。但し、買取期間が終わっても、新たな単価で電力会社と改めて契約を結んで売電すれば、タダになることはありません。

③ 早く契約しないと、契約ができなくなります。

➡ ご自分の買取期間満了期日を確認し、納得のいく契約先を探しましょう。万一再契約の手続きが買取期間満了までに出来なかった場合でも慌てる必要はありません。買取期間満了後でも契約可能です。

④ 太陽光発電の電気は、蓄電池に貯めないと損です。

➡ 前ページの活用方法例の通り、蓄電池以外にも太陽光発電の電気を有効に使う自家消費の方法は色々あります。

⑤ 買取期間満了後の太陽光発電設備を廃棄し新しくすれば、固定価格買取制度の支援を再度受けられます。

➡ 一度、固定価格買取制度で支援を受けた方は、同じ場所で太陽光発電設備を更新したとしても、再度支援を受けることはできません。

関連情報

固定価格買取制度について

経済産業省 資源エネルギー庁

なっとく！再生可能エネルギー

検索

買取期間の満了について

経済産業省 資源エネルギー庁

どうする？ソーラー

検索

一般社団法人
JPEA 太陽光発電協会
Japan Photovoltaic Energy Association

〒105-0004 東京都港区新橋2-12-17 新橋I-Nビル8F
TEL:03-6268-8544 FAX:03-6268-8566 <http://www.jpea-gr.jp>

2018年11月発行